



平成21年12月4日

各位

上場会社名 小林産業株式会社
 代表者名 取締役社長 井口 和郎
 (コード番号 8077 大証第1部)
 問合せ先 取締役管理部門統括部長 松井 直樹
 T E L (06) 6535-3690

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成21年5月29日に公表した平成21年10月期（平成20年11月1日～平成21年10月31日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成21年10月期通期連結業績予想数値の修正（平成20年11月1日～平成21年10月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益 又は純損失 (△)	1株当たり 当期純利益 又は純損失 (△)
前回発表予想(A)	百万円 17,800	百万円 350	百万円 480	百万円 △540	円 銭 △19.59
今回修正予想(B)	17,000	430	420	△750	△27.09
増減額(B-A)	△800	80	△60	△210	—
増減率(%)	△4.5	22.9	△12.5	—	—
(ご参考) 前期実績(平成20年10月期)	25,751	1,229	1,085	381	13.68

2. 平成21年10月期通期個別業績予想数値の修正（平成20年11月1日～平成21年10月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益 又は純損失 (△)	1株当たり 当期純利益 又は純損失 (△)
前回発表予想(A)	百万円 17,600	百万円 240	百万円 410	百万円 △600	円 銭 △21.52
今回修正予想(B)	16,600	260	340	△730	△26.18
増減額(B-A)	△1,000	20	△70	△130	—
増減率(%)	△5.7	8.3	△17.1	—	—
(ご参考) 前期実績(平成20年10月期)	25,548	1,059	950	366	13.14

3. 修正の理由

当社の売上高は、世界同時不況を背景として取扱商品の需要が減退し、厳しい結果となりました。営業利益は、前回発表時の予想数値に比べ一般管理費の削減等により増加しましたが、経常利益は、デリバティブ評価損29百万円の計上等により予想数値を下回りました。また、当社が所有する固定資産の減損処理を行ったことにより（大阪市東淀川区の土地・建物976百万円、千葉県市川市の土地100百万円）、当期純損失は、連結および個別ともに前回予想数値を下回る見込みとなりました。

4. その他

当期の期末配当につきましては、大変厳しい業績ではありますが、当社は従来より安定配当を行うことを経営の基本方針としておりますことから、前回の配当予想のとおり1株につき2円50銭を予定しております。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により異なる場合があります。

以 上